



令和5年5月
No. 120

こんにちは 豊前市議会です



ジグザグ
ZigZag(豊前市関係人口交流拠点施設)

CONTENTS 目次

3月定例会(2/28~3/20) 主な内容

議案の概要	2~4 P
令和5年3月定例会議案審議結果	5 P
一般質問	6~10 P
特別委員会の経過報告	10~11 P
トピックス・編集後記	12 P

議会へのご意見をお寄せください

発行 / 豊前市議会
豊前市大字吉木955
TEL82-8137 (直通)

ホームページ/
<https://www.city.buzen.lg.jp>



議案の概要

第1回定例会

令和5年第1回定例会は、2月28日から3月20日までの21日間の会期で開催されました。本定例会には、市長より、条例案件12件、当初予算9件、補正予算4件、その他案件3件の合計28件、議員より意見書案2件が提出されました。それぞれ所管の常任委員会や慎重に審査した結果、議案第9号は修正可決、意見書案第2号は否決、その他は原案どおり可決されました。

なお、議案第3号、議案第9号、議案第13号、議案第16号、議案第19号、意見書案第2号について反対討論がありました。

最終日には、議会運営委員会より、条例案件1件が提出され、原案どおり可決されました。

また、市長より人事案件2件が提出され、原案どおり、同意されました。

人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしとなりました。

(敬称略)

人権擁護委員の候補者

豊前市大字吉木

枝光 純子

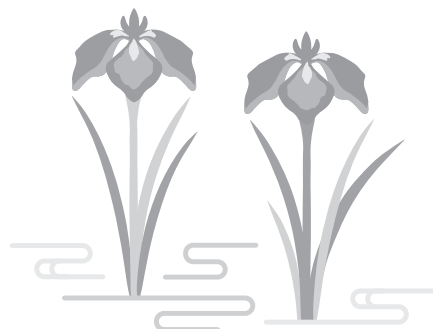
同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。

■監査委員

豊前市大字山内

初山 吉治



【議案第9号】

豊前市国民健康保険税条例の一部改正についてを修正!!

この議案は、令和5年度より国民健康保険税の世帯別平等割額を増額するものでしたが、文教厚生委員会の審査において、委員より「物価上昇等で困窮している国民健康保険加入者の負担軽減を図るため、税負担を抑えるべき」との意見があり、委員会で修正されました。

修正内容は、令和5年度の国民健康保険税に限り世帯別平等割額を据え置き又は上げ幅を半分にして、実質2年かけて世帯別平等割額を上げるものとなっています。

文教厚生委員会申し入れ事項

- ◎国民健康保険事業については、厳しい状況が続いているが、物価高騰により窮乏している市民生活を考慮し、法定外繰入れなど様々な対策を検討すること。
- ◎市バス事業については、現状をしっかりと把握・検証し、経営改善に努めること。

総務委員会申し入れ事項

- ◎第6次豊前市総合計画については、10年間の長期的な計画であるため、PDCAサイクルを着実にを行い、豊前市の現状にあった事業を実施し、目標達成に努めること。

以上、申し入れました。

常任委員会・議会運営委員会の委員名簿

◎……委員長 ○……副委員長

総務委員会

◎黒江哲文○平田精一・梅丸晃・村上勝二・為藤直美・内丸伸一・岡本清靖

文教厚生委員会

◎為藤直美○梅丸晃・村上勝二・秋成英人・郡司掛八千代・鎌田晃二・尾澤満治

産業建設委員会

◎秋成英人○福井昌文・梅丸晃・村上勝二・為藤直美・内丸伸一・郡司掛八千代

予算決算委員会

◎福井昌文○村上勝二・為藤直美・内丸伸一・秋成英人・郡司掛八千代

・黒江哲文・平田精一・鎌田晃二・岡本清靖

議会運営委員会

◎岡本清靖◎為藤直美・梅丸晃・村上勝二・黒江哲文・鎌田晃二

《令和4年度一般会計補正予算の概要》

【議案第2号】 令和4年度豊前市一般会計補正予算(第10号)

国庫補助事業に係る経費について、可決しました。

◇出産・子育て応援事業

17,901千円

【議案第17号】 令和4年度豊前市一般会計補正予算(第11号)

国庫補助事業及び県補助事業の確定、その他特に措置する必要がある経費について、可決しました。

《主な事業》

◇退職手当

36,214千円

◇農地集積・集約化対策事業費補助金

5,172千円

◇農村地域防災減災事業

7,000千円

【議案第28号】 令和4年度豊前市一般会計補正予算(第12号)

国庫補助事業に係る経費について、可決しました。

◇子どものための教育・保育給付費

38,000千円

【議案第29号】

豊前市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

この条例は、個人情報の保護に関する法律の改正により、議会がこの法律の規制対象外となることから、議会が保有する個人情報の適正な取扱いを確保するため、議会運営委員会から提出されました。主な内容は、豊前市議会が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止の請求に関すること、職務以外での個人情報の提供、不正手段により個人情報を開示請求した場合の罰則などを定めたものです。

【意見書案第1号】

要電源在宅障がい児(者)等災害時等非常用電源整備を求める意見書

近年、毎年のように自然災害が発生し、多くの方が被災している中で、常時、人工呼吸器等の電源を必要とする医療機器を使用する在宅の障がい児(者)等は、災害等による長時間の停電により電源を喪失することが生命の危機に直結する。そこで、長時間の停電時等においても、日常生活を継続する上で必要となる非常用電源装置等の整備について、医療依存度の高い障がい児(者)等の在宅支援の充実を図るための事業の創設及び必要な財源の確保並びに既に事業を実施している地方自治体への財政措置をするよう国・県へ強く要望しました。

【意見書案第2号】

所得税法第56条の廃止を求める意見書は、否決されました！！

家族従業員の「働き分」について、同じ労働であるにも関わらず申告の種類によって差を付ける制度の廃止を求める意見書案は採決の結果、否決となりました。

【賛成討論】

◎小規模家族経営の多くは、事業主と配偶者、その家族の働きによって支えられている。第56条では、家族従業員に支払った給料は、必要経費と認められていないため意見書案に賛成である。

【反対討論】

◎委員会で質問したが、納得できる明確な答弁がなく、提案を理解しているのか疑問が残るところがあった。また、社会環境の変化等を踏まえ、第56条を再検討する場合には、特例を定める第57条も併せて見直すべきである。国の動向を見ながら調査研究する必要がある、時期尚早と考えるため意見書案に反対である。

令和5年度

一般会計予算

総額121億7,000万円

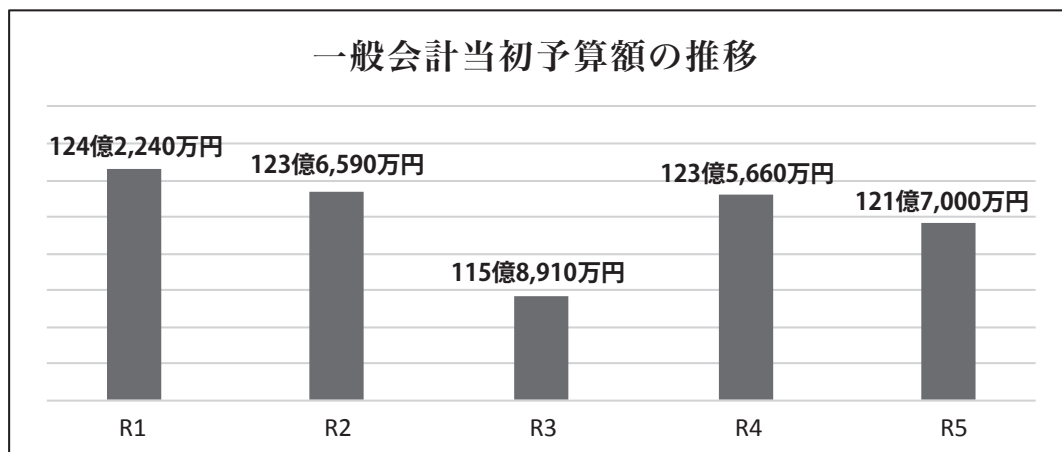
予算決算委員会で
2日間慎重審査

3月定例会では、15・16日の予算決算委員会で「令和5年度一般会計当初予算」の審査を行いました。予算決算委員会は、予算の細部にわたり市側に質問や指摘などを行い、慎重に審査を行いました。

令和5年度一般会計当初予算の概要

《一般会計当初予算》 121億7,000万円

[対前年度▲1億8,660万円(▲1.5%)]



《主な要因》

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. 物件費(し尿処理費関連物件費の減) | ▲2億3,197万円 |
| 2. 投資的経費(道路新設改良事業等の減) | ▲1億9,819万円 |
| 3. 補助費等(豊前市外二町清掃施設組合負担金の増) | +1億9,575万円 |

予算決算委員会申し入れ事項

◎市が各種団体に支出している補助金については、団体の活動状況により見直しは必要だが財政状況を理由として一律に削減するのではなく、団体の活動内容や市民ニーズを把握し、適切な基準を検討すること。

以上、申し入れました。

令和5年3月定例会 議案審議結果

「○」… 賛成 「●」… 反対 「議長」… 議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	梅丸晃	村上勝二	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛人千代	黒江哲文	平田精一	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	尾澤満治	賛成	反対
議案第1号	指定管理者の指定について（豊前市関係人口交流拠点施設）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第2号	令和4年度豊前市一般会計補正予算（第10号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第3号	豊前市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第4号	豊前市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第5号	豊前市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第6号	豊前市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第7号	豊前市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第8号	豊前市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第9号	豊前市国民健康保険税条例の一部改正について	修正可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第10号	豊前市公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第11号	豊前市立多目的文化交流センターの設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第12号	豊前市環境センター設置条例の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第13号	豊前市個人情報保護法施行条例の制定について	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第14号	豊前市債権管理条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第15号	辺地総合整備計画の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第16号	豊前市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第17号	令和4年度豊前市一般会計補正予算（第11号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第18号	令和4年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第19号	令和5年度豊前市一般会計予算	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第20号	令和5年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第21号	令和5年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第22号	令和5年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第23号	令和5年度豊前市営駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第24号	令和5年度豊前市バス事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第25号	令和5年度豊前市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第26号	令和5年度豊前市公共下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第27号	令和5年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第28号	令和4年度豊前市一般会計補正予算（第12号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第29号	豊前市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
意見書案第1号	要電源在宅障がい児（者）等災害時等非常用電源整備を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
意見書案第2号	所得税法第56条の廃止を求める意見書について	原案否決	○	○	○	●	●	○	●	●	●	●	○	議長	5	6
同意案第1号	豊前市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0

一般質問

そこが聞きたい
なんとかしたい

『平成会』の一般質問



鎌田 晃二



福井 昌文



平田 精一



黒江 哲文



内丸 伸一



秋成 英人

【質問項目】

(秋成英人議員)

① 就労支援 ② マスク着用指針(学生)

③ 保育園(オムツの問題)

④ いじめ防止対策 ⑤ 観光資源

(内丸伸一議員)

⑥ 市政の取組み

(鎌田晃二議員)

⑦ 带状疱疹ワクチン接種の助成

⑧ 子どもの目の健康

⑨ プレコンセプションケア

⑩ 障がいのある子どもに対する教育支援

※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です。ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いてありますので、お気軽にご覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

就労支援について

秋成議員 就労支援については、これまで豊前市として様々な取り組みを行い、豊前市内への就職をサポートしてきたと思うが、

る、差別化を図ることにつながるのではないかと考えるが、今後どのように行っていくのか、市長の考えを聞きたい。

コロナ禍を経て就職活動のあり方、学生や若者の働き方も変化している。新型コロナウイルスは5月8日以降、感染症法上の分類が下がるが、すぐに無くなるわけではない。社会経済活動もコロナ以前に戻るわけではないが、コロナ禍の副産物ともいえるデジタルの進歩は目覚ましいものがあり、デジタルを活用した就職活動などが大きく前進した。福岡県の事業には、インターネットを活用したウェブインターシップという制度があり、上手く利用すれば大きなチャンスになると思うが、企業側の準備や業種等の問題により、受け入れ体制が整っているのは数社である。しかし、困難であるからこそ、市内の企業に支援を行い、導入企業を増やすことが他の自治体よりも抜きんで

市長 コロナ禍で何を学んだかが我々の大きなテーマとなっており、急速に進展したデジタル化が新しいページを開くチャンスでもある。デジタルを使った就職支援については、各企業が参加できるような情報提供・技術提供が重要だが、今の体制では難しい。現在、市のデジタル化の設計図を作っており、企業へどのような情報を提供すればよいのか、IT関係の企業誘致もしていきたいと思っている。

秋成議員 就職支援の目的については、人口減少・高齢化が進む豊前市に若い方々を呼び込み、納税も含めた活力や次世代への人口対策につながり、加えて就労支援を強化することとは、生活困窮者への対策にもつながると考える。生活困窮者の抱える問題は複雑であり、一概には言え

ないが、対人関係を築くことが難しく、引きこもり状態になり、社会復帰が進まないということを目にするところがある。福岡県では来年度から、インターネット上の仮想空間を利用するメタバースを活用した就労支援を行うと聞いている。豊前市もいち早く取り組み、生活困窮者や引きこもりの方々の対策も考えていかなければならないと考えるが、市長はどのように考え、どのように取り組むのか聞きたい。

市長 今の社会では受け入れられにくい方々の社会参加は非常に大きなパワーになる可能性がある。県の取り組みを期待しながら注視し、市としても積極的に取り組んでいきたいと思っている。

秋成議員 新しいやり方をしっかりと研究して、他の自治体に出し抜かれることのないよう、積極的な取り組みをお願いする。



市政の取組みについて

内丸議員 まず、先月の宇島の火災で被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げる。この火災は、住宅密集地のうえ、狭い路地での発生など悪条件が重なり、被害が拡大したが、住宅密集地での火災を想定した避難訓練や消火訓練の実施、新たな防災計画を策定してはどうか。

消火活動中に消火栓の水が枯渇する事案が発生した。消火のための放水が長時間になり、また家庭での食事や入浴の時間と重なったためだが、再発防止策として住宅密集地の防火水槽の増設や上下水道課と連絡を取り合い、断水しないよう対策を取っていただきたいが、いかがか。

総務課長 火災現場での適切、迅速な消火活動には、火災現場での消防本部と消防団の連携強化が非常に重要と考えており、平常時から様々な水利を想定した中継訓練を合同で実施している。新たな防災計画の策定については、地区の実情に則し、自主防災組織の見直し及び設置の促進と併せて、地区防災計画の策定を地域と連携し進めている。具体的な訓練あるいは避難誘導などについては、地域の中で協議を

市役所にて協議をさせていただき、消防団、防災士の協力を得ながら、訓練等の実施につなげていきたい。

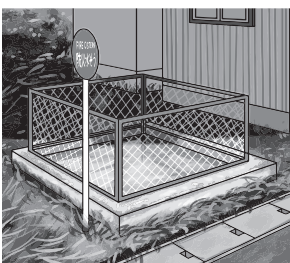
内丸議員 この火災では、

市民の生命・財産がかかっているの、しっかりと対策を取っていただきたい。続いて、都市計画道路について、市丸から上町団地入り口まで延

びる市道は、上町団地入り口より先は工事着工の目途も立っていない。地域から早期の道路延長を望む声があがっているが、今後どうするのか。

市長 交通安全上もこれでいいのか、という声は私達も認識している。お金さえあれば取り組みたいという気持ちはある。ここに計画どおり道路を延ばせば莫大な資金が必要になるが、特に学校再編という超大型の事業を控えており、それをやる体力がない。この道も市道を県道に振り替えて、県の力でやれた道路の延長である。なんとかそういう力も取り込みながら、取り組んでいけたらと思う。

内丸議員 ぜひ市長をはじめ皆さんの力、知恵を出し合って、早期に対策できるように、しっかりと取り組んでいただきたい。



带状疱疹ワクチン接種の助成について

鎌田議員 带状疱疹ワクチン接種の助成について、以前、秋成議員が質問したが、公明党も助成を推進しており、検討の結果はどのようなになっているのかを聞きたい。

健康長寿推進課長 再度、豊前築上医師会へ確認したが、「副反応が強いことから現時点においても助成を行うことは控え、今後の国の動向を確認していくことが重要ではないか」との意見をいただいた。また、接種費用が高額であるため、市の単独助成は難しいと考えている。

鎌田議員 少しずつ带状疱疹ワクチン接種の認知度が高まってきており、市民からも相談を受けたことがあり、病になってから治療するのではなく、未然に防げるこのワクチン接種は大事だと思う。このワクチンは、日本では厚生労働省により、2016年3月に生ワクチンといわれる水痘症ワクチンが50歳以上の者に対する带状疱疹の予防として効

能・効果が追記された。これに比べ2020年に使用開始となった不活化ワクチンのシングリックスは予防効果が高い上に予防期間が長く、がんや膠原病の免疫が低下している人でも接種できるとのことである。また、带状疱疹ワクチンがあるということを知らない方も多くいると思うが、市民に対しワクチンの周知と接種を推進する気持ちはあるのか。

健康長寿推進課長 ワクチンに関する啓発をしているかと思っている。また、接種費用が高額であるため、市の単独助成は難しいと考えている。

鎌田議員 ワクチンの接種は生ワクチンで1回8千円、不活化ワクチンは1回が2万2千円程度と高額であり、2回受けなければいけないということ、他の自治体は接種費用の助成を開始しているようである。副反応が強いので助成は控えるとの事だが、生ワクチンとは不活化ワクチン程長期の有効性はないが、副反応が少ない。このような情報を提供すれば、接種希望者も現れるか

もしれない。この情報提供も含めて、一部助成や年の助成限度額を決めるなどして、まずはやってみることもよいと思うが、市長に聞く。

市長 带状疱疹というのは命にかかわる病気との認識をしている。市としては、ワクチン接種といった科学的な対応だけではなく、健康づくりという意味で免疫力をアップするような暮らし方も同時に情報提供しながら、接種希望者に対する助成についてどう対応していくのかがこれからの課題という認識である。

鎌田議員 まずは市民の方に周知し、このワクチンに関する情報提供をした上で、限度額を設けるなど市として可能な範囲の助成を検討するようお願いする。



一般質問

そこが聞きたい
なんとかしたい

『無会派』の一般質問

【質問項目】

(梅丸晃議員)

- ① 買い物弱者

【質問項目】

(村上勝二議員)

- ① 市民生活を破壊する
岸田大軍拡・大増税
- ② 市民生活にかかわる
いくつかの課題
- ③ 人口減少化での暮らしを
保障する地域づくりを

【質問項目】

(為藤直美議員)

- ① 持続可能なまちづくり
SDGs

【質問項目】

(岡本清靖議員)

- ① 市民体育館
- ② 観光
- ③ 一次産業

※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。
詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

買い物弱者について



梅丸 晃

梅丸議員 以前、持続可能な新たな移動手段、地域で支え合う生活交通の在り方について、各自治会の高齢者移動手段確保のために、地域づくり協議会の中で運営の取組を検討して頂き、行政が車両や保険・維持管理の補助を後押しすることが出来ないかと提案をした。丸2年の月日が流れたが、各地域づくり協議会から、どのような回答があったのか。

生涯学習課長 この2年間は、コロナ禍で活動自体が停滞しているが、どの協議会からも地域の将来を見据えた課題として協議を継続するため、市に対して情報提供の依頼があった。また、協議で出た課題や提案等を関係部署と情報共有することで全庁的に取り組みたいと考えている。

梅丸議員 全国様々な

り方で高齢者の移動支援を行っており、例えば、公民館が地区の利用者の窓口となり、運転手を地区から探し、車両を社会福祉協議会から借りれば、窓口と運転手と車両、3つの条件が揃うが、執行部の考えを伺いたい。

生涯学習課長 年間を通じた移動支援はないが、協議会が実施したイベントで関係部署と協議し市バスを活用した。また、市バスを有効利用するための勉強会を検討している協議会や地域住民の買い物ツアーを企画している協議会もあり、関係部署と情報を共有している。

梅丸議員 移動販売車による買い物支援について、市内で買い物弱者対策として立ち上げたこの事業を間接的にでも応援し、持続可能な事業にしたいと考えている。例えば各公民館敷地内での販売や区民への周知、情報提供、買い物代行や配達の実施など、市や社協と連携しながら買い物弱者対策ができないか、



執行部の考えを伺いたい。
健康長寿推進課長 移動販売の事業継続には、顧客単価を上げる必要があり、支援を要望する方の情報共有や連携も重要だと考える。地域の実情に合わせた持続可能な社会資源であり続けられるよう、関係機関と情報共有を密に行い、協議や調整を行っていきたく考えている。

梅丸議員 行き当たりばったりで課題を解決するのではなく、未来を予測して準備をしておくといった課題解決型の地区、そして事業を育て公助として支えていく、行政体制へと変化していただくことを望む。

市民生活にかかわる いくつかの課題について



村上 勝二

村上議員 令和2年1月に稼働した豊前バイオマス発電所は、海外からの木質ペレットやパーム椰子殻を燃料に発電している。それは、中津港からトラックで運搬しているが、暫定措置とされているトラックでの燃料輸送はいつまで続くのか。また、大型トラック等の往来が多いため、旧10号線の交通騒音と発電所から出る唸り音や波打つような低周波音に悩まされているといった苦情を聞く。稼働当初、対策としてサイレンサーを付けたが、いまだ不眠や体の不調を訴える方がいるようだ。市と会社の対応を、お聞きする。

生活環境課長 当初、宇島港まで船での運搬を計画していたが大型船が入る深さ

がないため、これからトラック輸送は続くと思う。騒音については、1年に1回、旧10号線の騒音測定をしているが基準の範囲内だったが、道路の段差や信号待ちで発進する場合に音が大きくなる。低周波音については、感じ方に個人差があり対策の難しさがある。会社とは情報共有を図りながら対策をとり、地域の方や区長さんにも状況を聞いているところだ。

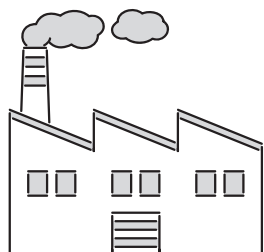
村上議員 低周波音測定方法に関するマニュアルに基づく対応をお願いする。次に、市が出資している第3セクター豊前開発環境エネルギー株式会社役員が、県の許可証を偽造、逮捕された問題で、関係者の責任が問われている。市議会では特別委員会を設置し調査をしているが、警察の取り調べを理由に会社関係者への参考人招致の欠席、現地調査の申し入れも調整中との返事で進展していない。被害者とし

て、市は現状をどう見ているのか。

市長 3月2日に有罪という地裁の判決が出ているが、今のところ市が得た資料はごく僅かで、資料等が警察に押収され説明ができない。今後の状況を見極めていくところだ。

村上議員 これまでの経過で市が依頼している弁護士への対応を、お聞きする。

総合政策課長 会社には株主総会や取締役会の会議録、その他決算に関する詳細な書類等について提出依頼をしているが、刑事事件のため書類が警察に押収され、なかなか対応ができていない状況が続いている。



為藤議員 市報に、「誰一人残さない持続可能な社会」を実現する世界共通目標であるSDGs、17ある目標を、地域の視点で取組事例を紹介しているが、その成果と今後の取組について伺いたい。



為藤 直美

持続可能なまちづくりSDGsについて

について、学校教育の充実・整備やGIGAスクールについてお尋ねする。

学校教育課長 GIGAスクール構想により児童・生徒に一人1台のタブレットを配布し急速に進展する社会のICT化に対応すべく学習に取り組んでいる。今後、再編後の学校においては、ICTに関して幅広い教員組織となることで、教員のICT活用指導力が向上し、児童・生徒の情報活用能力の更なる向上につながることを期待できる。

為藤議員 学校でのSDGsの学習は行っているのか。

学校教育課長 学校では、社会科でSDGsの取り組みやゼロカーボンについても勉強している。

為藤議員 健全な行財政運営や財政健全化の取組と成果、持続可能な目標の重要点や次年度の課題について伺いたい。

財務課長 人口減少による税収の減、高齢化による社会保障の増、学校再編な

ど更なる歳入が見込まれており、限られた予算の中で住民ニーズに対応した行政サービスを提供するためには、事務事業の大幅な見直しによる経費の削減や、自主財源を増やすことなど財源確保に取り組む必要がある。引き続き、行財政改革推進プランを推進して持続可能な財政運営に努めたい。

為藤議員 課題解決と来年度に向けた計画、目標の策定、目標値を設定し達成するための方法、PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）をしっかりと実施し、豊前市を元気に、そして未来につなぐ明るい地域を共につくれるようお願いする。



一次産業について



岡本 清靖

岡本議員 これからの一

次産業をどう守り、どう
続けていくかが、今の課題
だと思う。そこで、現在の
新規就農者が何名いるか
お尋ねする。

農林水産課長 令和4年
度では1件、過去3年間で
は、令和2年度は0件、令
和3年度は2件である。

岡本議員 1年で1人が
2人では少ない気がする。
新規就農資金、交付期間
と金額は分かるか。

農林水産課長 令和4年
度から新規就農者育成総
合対策事業に変わってお
り、交付期間は、最長3年
間、年間150万円となっ
ている。また夫婦型は、2
25万円の支援となってい
る。

岡本議員 最終的に、この
新規就農者は、担い手とし

て育っているのか。

農林水産課長 新規就農
を経て認定農業者となり、
市の農業の一翼を担ってい
る方もいるので、担い手の
創出が図られているものと
感じている。

岡本議員 次に林業につ
いて、森林環境税、森林環
境譲与税の配分だが、20
19年から21年までに、
約840億円で、この46
パーセントくらいの使い
道が定まっていなくて、こ
うデータが出ていた。これ
は貯金にできるのか、次の
年度に回せるのか。

農林水産課長 森林環境
譲与税の目的は、間伐、人
材育成、担い手の確保、木
材利用促進、普及・啓発な
ど、森林環境税に比べると
使い道の幅が広がっている
。また、基金の積立ても
可能である。

岡本議員 以前、放置竹林
の関係を森林環境税でど
うにかできないかと質問
したが、放置竹林に対して
森林環境税を利用できる

のか。

農林水産課長 令和5年
4月から放置竹林の整備
に対しても、森林環境譲与
税を活用できるように、市
の要綱を整備した。

岡本議員 前向きに頑
張ってやっていただきた
い。漁業のほうで、組合員
の人数が分かるか。

農林水産課長 宇島・八
屋・松江浦の3支所を合わ
せて、組合員が82名、準組
合員が30名、計112名で
ある。

岡本議員 準組合員とは、
どういう方か。

農林水産課長 準組合員
は、将来漁師になりたい強
い意志のある方を資格審
査して、認定しているもの
である。

岡本議員 準組合員の方
が早く組合員になって、豊
築漁業を守ってほしいとい
いたい。漁業のほうも担い
手である若手が少なく
なっており、そうした人た
ちの支援も必要だと思っ
たので、前向きの気持ちで、
漁業も支えていただきた
い。

豊前開発環境エネルギー株式会社調査特別委員会の経過報告

特別委員会は、豊前市が出資している第3セクター「豊前開発環境エネルギー株式会社」役員が有印文書偽造により逮捕された事件について、会社の事業内容や事件発生の経緯を調査するものです。委員会の内容は、以下のとおりです。

第8回(3月20日開催)

執行部より、有印文書偽造等で起訴された役員の公判及び判決の内容が説明されました。また、判決が確定したことにより、押収資料が返還されるので、要求している文書の提出及び株主総会を求めていくことも合わせて説明を受けました。委員からは、出資金回収の可否について、会社は株主総会を早期に開催し説明責任を果たすべき、裁判終了後の委員会の目的についてなどの意見・質問が出されました。

- ・現在、会社に依頼している申し入れの回答を求め、回答の内容で今後の対応を判断すること。
- ・執行部に、株主総会の早期開催を会社に依頼すること、弁護士と相談し、告訴を含めた今後の対応を検討すること。

以上2点を確認しました。

新型コロナウイルス対策特別委員会の経過報告

特別委員会は、3月20日に開催され、執行部より、感染状況・新型コロナウイルスワクチン接種・今後の対応等について説明がありました。また委員からいろいろな意見がありました。主なものは以下のとおりです。

◎新型コロナワクチン接種率

(3月15日現在)

豊前市	1回目	2回目	3回目	4回目	オミクロン株
75歳以上	99.06%	98.61%	95.88%	86.40%	85.98%
65～74歳	89.22%	89.19%	86.65%	73.86%	76.83%
50～64歳	91.88%	91.72%	84.20%	27.26%	61.08%
18～49歳	83.42%	82.89%	63.45%	8.50%	32.43%
12～17歳	74.22%	73.82%	41.04%	0%	25.06%
5～11歳	22.58%	21.81%	9.34%	0%	0%
0～4歳	3.24%	2.97%	2.16%	0%	0%
合 計	82.57%	82.21%	71.46%	37.34%	52.62%

◎新型コロナウイルス感染症に関する今後の対応(5月8日以降)等について

- ・感染症法上の位置付け 2種から5類へ変更(令和5年5月8日～)
- ・行動制限 行動制限できない
- ・基本的な感染対策 マスク着用は、屋内、屋外を問わず、個人判断に委ねることを基本とする
今後も引き続き「三密の回避」「手洗い等の手指衛生」「換気」等の実施
- ・特例臨時接種 令和6年3月31日まで1年間延長
- ・接種対象者 6ヵ月以上の全ての者(オミクロン株対応2価ワクチンは5歳以上)
- ・追加接種スケジュール 9月～12月に1回接種を行う(追加接種可能な全ての年齢の者)
5月～8月に前倒して、さらに1回接種を行う[重症化リスクが高い者(高齢者や基礎疾患の方)]
- ・接種のやり方 豊前・築上医師会と協議中
- ・ワクチン費用 自己負担なし

◎委員より出た意見

○ワクチン接種は減少している。ワクチンは公費負担であり有効期限もあるため、在庫や今後発注する分について、ムダにならないようお願いする。

○今後のワクチン接種について、集団接種か個別接種かを医師会とよく相談して周辺自治体に後れを取らないようお願いする。

○県実施のヤルディぶぜんで行われている抗原検査は、3月31日で終わるということか。

※3月31日で終了しました。



議長
尾澤 満治



副議長
郡司掛 八千代

議会からのお知らせ

議事運営上

議長・副議長は、原則として一般質問を行いません。

青豊高校書道部による「書」の掛け替え



掛け替えした「書」

令和5年2月14日に、青豊高校書道部の部員2人が市議会議員控室と市長室の書作品を掛け替えにされました。前身の築上中部高校時代からの恒例行事で、今年で25回目となります。

議員控室には、中根 幸来^{なかね さえら}さんの作品「夢風船」が飾られました。

「おしごとパレット」キックオフシンポジウム・「ハレノヒ」事業実施報告会がありました!!



ZigZagホールでの様子

令和5年3月25日に、地方創生事業「おしごとパレット」キックオフシンポジウムと「ハレノヒ」事業実施報告会がありました。

「おしごとパレット」は、高齢者や子育て中など働きたくても働けない方々と人手不足の事業所をつなぐサービスです。このサービスにより、事業者の課題解決と同時に、働く場の提供で地域に貢献することを目指します。

「ハレノヒ」事業は、豊前市に少しでも関わりを持つすべての人(=活躍人口)が、豊前市という場所で自分の居場所を持ち活躍できる場や時間(=ハレノヒ)を実現するためのプロジェクト。今回、駅前・中心市街地の賑わいづくりとして、Zig-Zagホールの1階を交流の場、2階をテレワークやサテライトオフィスとして整備しました。2階のコワーキングスペースは、一般利用もできますので、皆様のご利用をお待ちしております。

編集後記

2023年 春!

花は咲き、海はキラキラと輝き、山は清々しい緑に染まる素敵な季節となり、久しぶりの八屋・宇島・松江祇園の鐘の音に心躍ります。

コロナ感染拡大を防止する為、マスク生活など多くの制限がありましたが、5月8日にはインフルエンザなどと同じ「5類」に移行されます。以前のように皆が集い笑顔いっぱいの地域コミュニティの輪を広げましょう!

豊前市の明るい未来を切り開く為にも市議会の役割として市民の声を市政へ、そして県や国へ届けてまいります。

末筆ながら皆様方の健康とご多幸をお祈りいたします。

為藤 直美

次回の定例市議会は
6月です

議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。
みなさんの傍聴をお待ちしています。
また、本会議については、インターネット中継
をしております。

[豊前市議会](#) [検索](#)

●編集 編集委員会
委員長：梅丸晃
副委員長：為藤直美
委員：村上勝二 郡司掛八千代
秋成英人

●印刷 築上印刷有限公司